



平成 28 年 8 月 10 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ソ デ ィ ッ ク
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 金 子 雄 二
(コード番号 6143 東証第一部)
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 前 島 裕 史
(TEL : 045 - 942 - 3111)

業績予想の修正及び営業外費用（為替差損）の計上に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 28 年 5 月 12 日に公表した平成 29 年 3 月期業績予想を下記のとおり修正いたします。また、第 1 四半期連結累計期間（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日）において、営業外費用（為替差損）を計上いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 四半期純利益 | 1 株当たり 四半期純利益 |
|---|---------------|--------------|--------------|--------------------------|------------------|
| 前回発表予想 (A) | 百万円 32,000 | 百万円 2,600 | 百万円 2,500 | 百万円 1,900 | 円 銭 37.76 |
| 今回修正予想 (B) | 28,800 | 2,150 | 1,500 | 1,300 | 27.18 |
| 増減額 (B - A) | △3,200 | △450 | △1,000 | △600 | |
| 増減率 (%) | △10.0 | △17.3 | △40.0 | △31.6 | |
| (ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期) | 32,705 | 3,170 | 3,132 | 2,604 | 51.75 |

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|-----------------------------|---------------|--------------|--------------|-------------------------|-----------------|
| 前回発表予想 (A) | 百万円 65,500 | 百万円 5,800 | 百万円 5,600 | 百万円 4,300 | 円 銭 85.46 |
| 今回修正予想 (B) | 61,100 | 5,350 | 4,550 | 3,500 | 73.85 |
| 増減額 (B - A) | △4,400 | △450 | △1,050 | △800 | |
| 増減率 (%) | △6.7 | △7.8 | △18.8 | △18.6 | |
| (ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期) | 65,146 | 6,353 | 5,719 | 4,167 | 82.82 |

2. 修正の理由について

平成29年3月期第2四半期連結業績予想および通期業績予想につきましては、足元では国内および中華圏において受注が回復基調にあるものの、為替相場が想定以上に円高に推移することが予想されること、また第1四半期の業績を踏まえ上記の通り修正いたします。

なお、上記の修正予想の前提となる第2四半期以降の主な為替レートは、1ドル102円、1ユーロ114円と想定しております。

※上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

3. 営業外費用（為替差損）の計上について

（1）営業外費用（為替差損）の内容

第1四半期連結累計期間において、急激な円高進行により、為替差損657百万円を営業外費用に計上いたしました。これは主に、同期間中に生じた急激な為替変動により、売上、仕入の計上時と決済時の為替レートの差が生じたことに加え、期末時点で当社グループが保有する外貨建資産・負債につき同日の為替相場で評価替えした結果であり、今後の為替相場の状況により変動いたします。

（2）業績への影響について

上記の営業外費用（為替差損）が業績に与える影響につきましては、本日公表の「平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

以上